

テーマ こもりうた・わらべうた

しよめい	ちよしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
あがりめさがりめ	ましま せつこ／作	こぐま社	Eホン/マ	あそびうたって、きいたことありますか？リズムにのせて、うたいながらてをたたいたりあしぐみしたり、とつてもたのしいよ。おともだちやかぞくといっしょにあそぶこともできます。もうしているきみもしらないきみも、ほんのえにあわせて、やってみよう！
おばあちゃんのこもりうた	西本 鶏介／作 長野 ヒデ子／絵	ひさかたチャイルド	Eホン/ナ	すずちゃんはおばあちゃんがだいすきです。あるひ、パパとママがでかけたあと、おばあちゃんがしんどくなりました。ねつもあります。すずちゃんは、よこになったおばあちゃんによこでうたをうたいはじめました。それは、おばあちゃんがいつもうたってくれていたこもりうたでした。
14ひきのこもりうた	いわむら かずお／さく	童心社	Eホン/ワ	ゆうひがおちて、おじいさんとおとうさんがかえってきました。みんなそろって、14ひきのたのしいゆうごはんです。ごはんのあとは、おかあさんにおはなしのほんをよんでもらいました。そしておばあさんのこもりうたで、みんなスースーねむってしまいました。
ことりはことりは木でねんね	チョン・スニ／作 松谷 みよ子／訳	童心社	Eホン/チ	よるになりました。おさない子はねむるじかんです。でも、まだおきているぼうやがいます。かあさんは、「ねんねん ねんねん ねんねんよ」とこもりうたをうたいます。ことりも、ねずみも、うしも、にわとりも…「ねんねんよ」とうたいます。韓国のこもりうたの絵本です。
ねんころりん	ジョン・バーニンガム／さく 谷川 俊太郎／やく	ほるぷ出版	Eホン/ハ	かあさんねこがこねこをつれて、ねむれるばしょをさがしています。あかちゃんがポートをこぎながら、ねむいねむいといっています。もうすぐよるです。くまもさかなもみんなみんな、ねむたいねむたい。ゆっくりねむれるいいところ、みんなみつげられるかな。
えんやらりんごの木	松谷 みよ子／文 遠藤 てるよ／絵	偕成社	SIホン	てのひらに、りんごのたねがひとつ。みずをあげると「めがでてふくらんではながさいてみになって」と、おなじみのわらべうたになりました。あかくなったりんごのみを、かぞくみんなで、いただきまーす。あかちゃんからのしめるわらべうたえほんです。